

# 第30回 花巻市景況調査結果

(平成 29 年 7 月～9 月期)

**花巻市景況調査**

花巻市内中小企業 100 社を対象として 4 半期ごとに調査を実施。今回の回収率は 93

DI 値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI 値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- 「業況判断DI ほぼ横ばい」
- 「売上額DI 7.7ポイント悪化(▲12.9→▲20.6)」

**業況判断DI ▲22.4(全国平均▲14.8)**

花巻市の業況判断DIは、今期全産業平均でマイナス幅が0.6ポイント縮小で(▲23.0→▲22.4)ほぼ横ばいとなっている。

業種別に見ると、製造業が5.6ポイント改善(▲27.8→▲22.2)、サービス業が5.6ポイント悪化(▲33.3→▲38.9)となっており、その他の業種は横ばいとなっている。

来期予想は、製造業が横ばい、サービス業が好転を予想しているが、その他の業種は悪化を予想している。

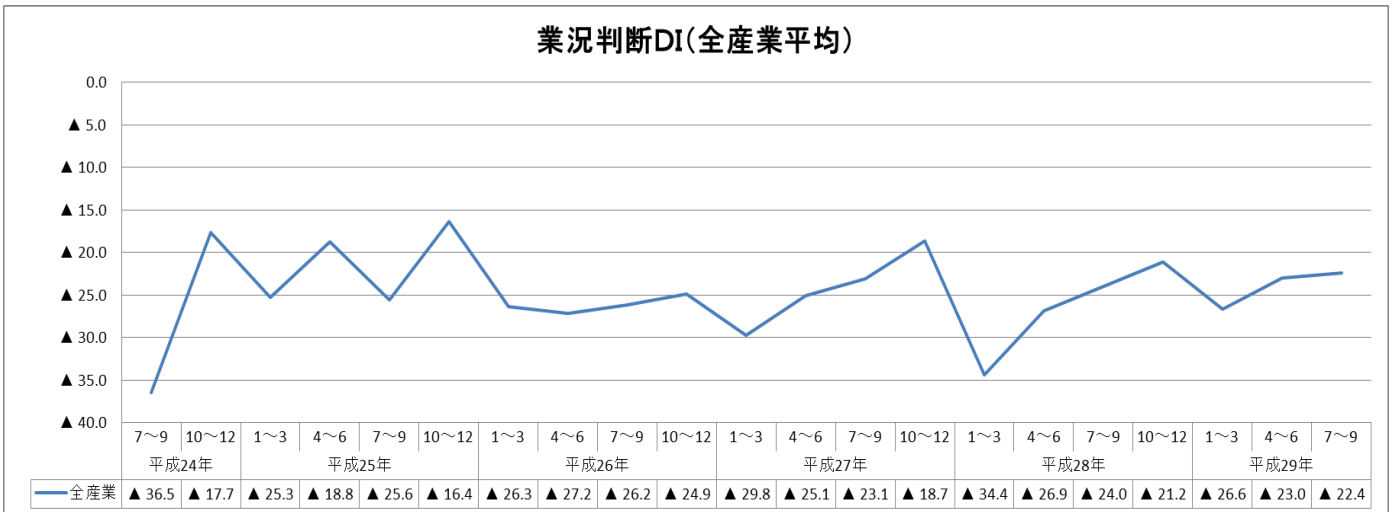
全国の調査結果では、全産業平均の業況判断が0.5ポイント悪化(▲14.3→▲14.8)となり、3期ぶりにやや低下している。

東北経済産業局管内では、6県平均2.4ポイント好転(▲19.8→▲17.4)しており、岩手県も3.6ポイント好転(▲21.8→▲18.2)している。

業況判断(前期比)	平成24年		平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年			前期増減	末期予想		
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9				
製造業	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲5.6	▲22.2	
建設業	▲20.0	▲15.0	▲25.0	10.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	▲10.0	▲20.0	▲20.0	▲40.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲10.0	0.0	0.0	→	0.0	▲10.0	
卸売業	▲55.6	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲11.1	→	0.0	▲44.4
小売業	▲51.4	▲45.7	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲42.9	▲60.0	▲37.1	▲37.1	▲42.9	▲40.0	▲48.6	▲40.0	▲40.0	▲48.6	▲40.0	▲37.1	▲28.6	▲34.3	▲42.9	▲40.0	→	2.9	▲48.6	
サービス業	▲27.8	11.1	▲22.2	▲16.7	▲16.7	16.7	▲5.6	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲22.2	▲5.6	▲27.8	▲33.3	▲27.8	▲27.8	▲33.3	▲33.3	▲38.9	▼	▲5.6	▲27.8	
全産業	▲36.5	▲17.7	▲25.3	▲18.8	▲25.6	▲16.4	▲26.3	▲27.2	▲26.2	▲24.9	▲29.8	▲25.1	▲23.1	▲18.7	▲34.4	▲26.9	▲24.0	▲21.2	▲26.6	▲23.0	▲22.4	→	0.6	▲30.6	

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

業況判断DI(全産業平均)



**売上額DI ▲20.6(全国平均▲14.2)**

売上額DIは、全産業平均で7.7ポイントマイナス幅が拡大(▲12.9→▲20.6)した。

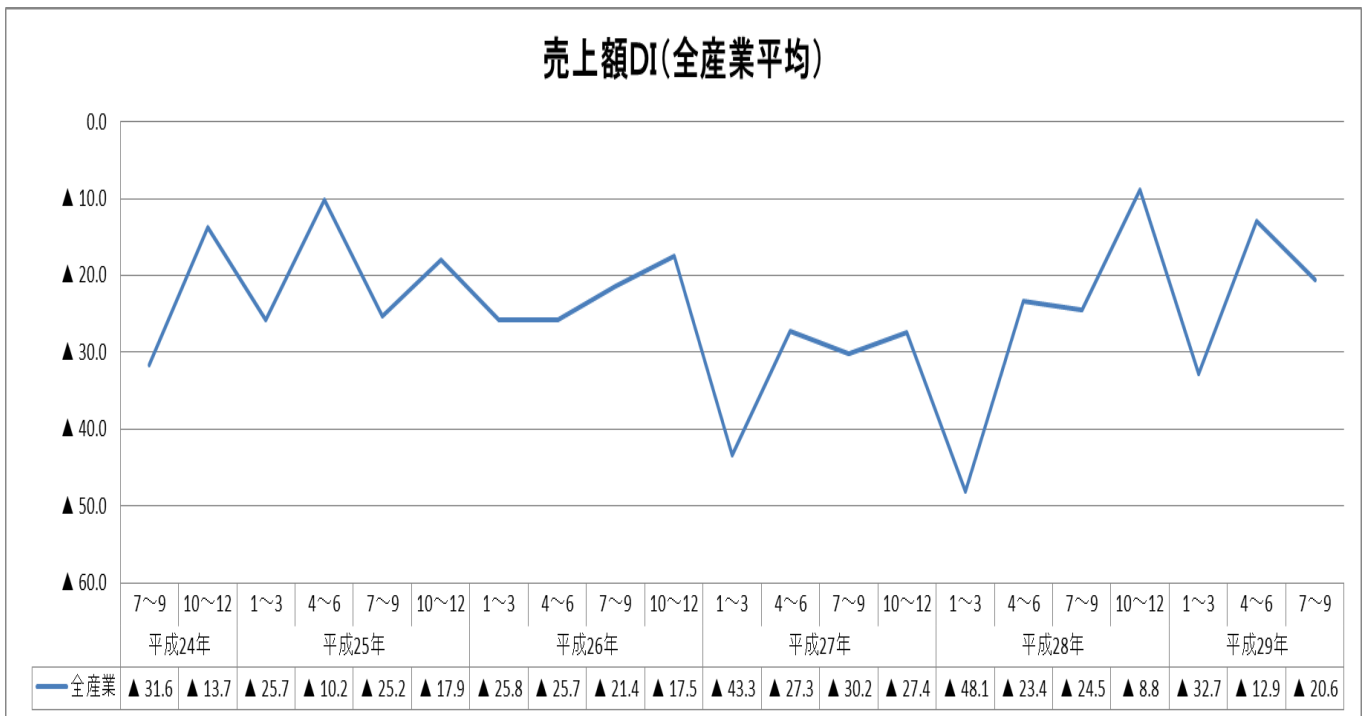
業種別に見ると、製造業と卸売業で10ポイント以上マイナス幅が拡大しているほか、他業種でも5ポイント程度マイナス幅が拡大し全業種で悪化を示している。

来期予想では、製造業と建設業が好転、サービス料が横ばいを予想しており、卸売業・小売業は悪化を予想している。

全国の調査結果では、全産業平均▲14.2(前期▲13.1)で1.1ポイントマイナス幅が拡大している。業種別に見ても製造業、非製造業ともマイナス幅が拡大している。

売上額DI(前期比)																								
年	平成24年		平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年			前期増減	来期予想	
	月期	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6			7~9
製造業	▲27.8	5.6	▲33.3	5.6	▲16.7	0.0	▲5.6	0.0	0.0	11.1	▲33.3	▲5.6	▲38.9	▲22.2	▲27.8	▲44.4	▲11.1	0.0	▲44.4	▲11.1	▲22.2	↓	▲11.1	▲11.1
建設業	▲15.0	▲20.0	▲5.0	5.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0	5.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	▲50.0	15.0	▲10.0	15.0	▲10.0	▲5.0	▲10.0	↓	▲5.0	0.0
卸売業	▲44.4	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲55.6	▲11.1	▲33.3	▲22.2	▲33.3	11.1	0.0	↓	▲11.1	▲33.3
小売業	▲48.6	▲48.6	▲45.7	▲17.1	▲42.9	▲45.7	▲68.6	▲51.4	▲28.6	▲48.6	▲57.1	▲48.6	▲62.9	▲54.3	▲57.1	▲42.9	▲45.7	▲25.7	▲31.4	▲42.9	▲48.6	↓	▲5.7	▲51.4
サービス業	▲22.2	5.6	▲11.1	▲11.1	▲33.3	5.6	▲5.6	▲27.8	▲50.0	▲16.7	▲55.6	▲38.9	▲11.1	▲11.1	▲50.0	▲33.3	▲22.2	▲11.1	▲44.4	▲16.7	▲22.2	↓	▲5.6	▲22.2
全産業	▲31.6	▲13.7	▲25.7	▲10.2	▲25.2	▲17.9	▲25.8	▲25.7	▲21.4	▲17.5	▲43.3	▲27.3	▲30.2	▲27.4	▲48.1	▲23.4	▲24.5	▲8.8	▲32.7	▲12.9	▲20.6	↓	▲7.7	▲23.6

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



## 経常利益DI ▲24.5(全国平均▲19.2)

経常利益DIは、全産業平均でマイナス幅が6.3ポイント縮小(▲30.8→▲24.5)した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業が好転。小売業が低水準で横ばい、サービス業では悪化を示している。

来期予想は、小売業がやや増加を示しているものの、他業種は悪化を予想している。

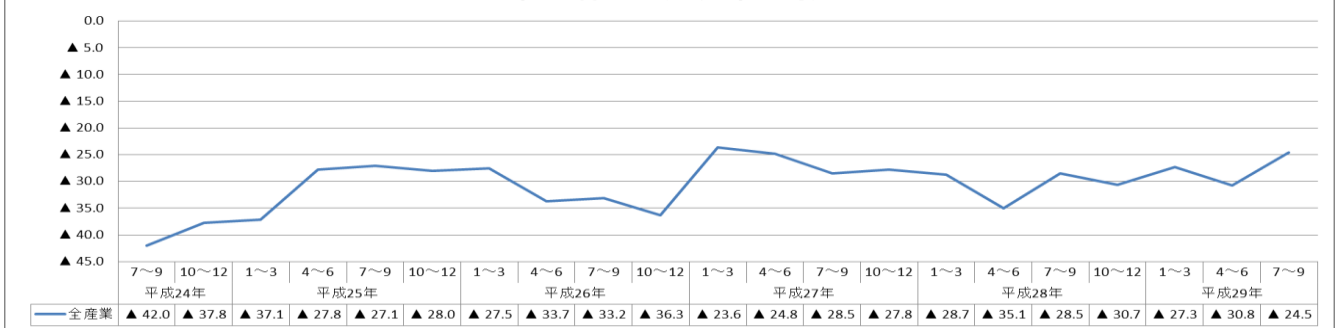
全国値では、前期差0.4ポイント減(▲18.8→▲19.2)でわずかに悪化している。

経常利益DI(前年同期比)

年	平成24年		平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年			前期増減	末期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲11.1	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲22.2	▲22.2	▲16.7	▲	5.6	▲22.2
建設業	▲25.0	▲40.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	▲25.0	▲25.0	0.0	5.0	▲5.0	0.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲35.0	▲30.0	▲5.0	▲30.0	▲30.0	▲10.0	▲	20.0	▲30.0
卸売業	▲55.6	▲44.4	▲66.7	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲55.6	0.0	▲22.2	▲11.1	▲	11.1	▲33.3
小売業	▲57.1	▲60.0	▲60.0	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲51.4	▲62.9	▲48.6	▲60.0	▲45.7	▲48.6	▲54.3	▲51.4	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲37.1	▲40.0	▲57.1	▲57.1	→	0.0	▲48.6
サービス業	▲38.9	▲11.1	▲27.8	▲27.8	▲22.2	5.6	0.0	▲38.9	▲44.4	▲44.4	▲38.9	▲33.3	▲27.8	▲38.9	▲38.9	▲38.9	▲27.8	▲38.9	▲44.4	▲22.2	▲27.8	▼	▲5.6	▲38.9
全産業	▲42.0	▲37.8	▲37.1	▲27.8	▲27.1	▲28.0	▲27.5	▲33.7	▲33.2	▲36.3	▲23.6	▲24.8	▲28.5	▲27.8	▲28.7	▲35.1	▲28.5	▲30.7	▲27.3	▲30.8	▲24.5	▲	6.3	▲34.6

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

経常利益DI(全産業平均)



## 資金繰りDI ▲15.7(全国平均▲11.3)

全産業平均で4.1ポイントマイナス幅が拡大(▲11.6→▲15.7)し悪化を示した。

業種別に見ると、建設業が10ポイントの改善を示したが、その他業種は悪化・横ばいである。

来期予想では、サービス業が改善、小売業が横ばいを予想。その他業種は悪化を予想している。

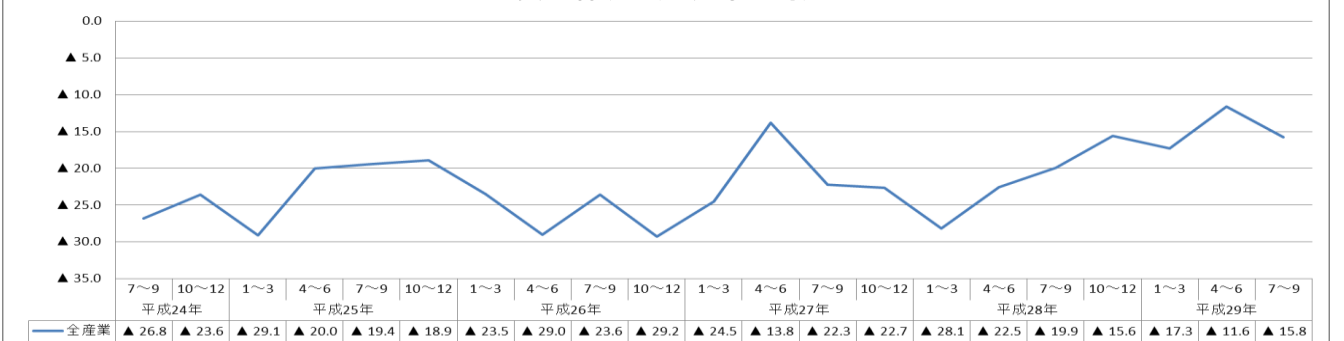
全国値では、全業種平均前期差0.1ポイント増で、わずかにマイナス幅が縮小している。

資金繰りDI(前期比)

年	平成24年		平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年			前期増減	末期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲22.2	5.6	▲16.7	▲22.2	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	▲5.6	▲11.1	▲11.1	→	0.0	▲16.7
建設業	▲5.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	5.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲10.0	▲15.0	▲20.0	▲20.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	▲10.0	0.0	▲	10.0	▲5.0
卸売業	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲33.3	▲44.4	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲33.3	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲11.1	11.1	0.0	▼	▲11.1	▲11.1
小売業	▲45.7	▲48.6	▲42.9	▲34.3	▲25.7	▲40.0	▲45.7	▲34.3	▲28.6	▲42.9	▲28.6	▲31.4	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲31.4	▲28.6	▲22.9	▲31.4	▲31.4	▲34.3	→	▲2.9	▲34.3
サービス業	▲16.7	5.6	▲22.2	▲22.2	▲16.7	11.1	▲11.1	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲44.4	▲22.2	▲16.7	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲16.7	▲22.2	▲33.3	▲16.7	▲33.3	▼	▲16.7	▲16.7
全産業	▲26.8	▲23.6	▲29.1	▲20.0	▲19.4	▲18.9	▲23.5	▲29.0	▲23.6	▲29.2	▲24.5	▲13.8	▲22.3	▲22.7	▲28.1	▲22.5	▲19.9	▲15.6	▲17.3	▲11.6	▲15.7	▼	▲4.1	▲16.7

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

資金繰りDI(全産業平均)



## 従業員DI ▲8.1(全国平均▲5.0)

従業員数は、全産業平均で6.8ポイントマイナス幅が拡大し(▲1.3→▲8.1)4期ぶりに減少を示している。産業別にみると、建設業が大幅な減少(20ポイント減)を示しているほか、卸売業、小売業も減少している。製造業はやや増加、サービス業は3期連続横ばいとなっている。

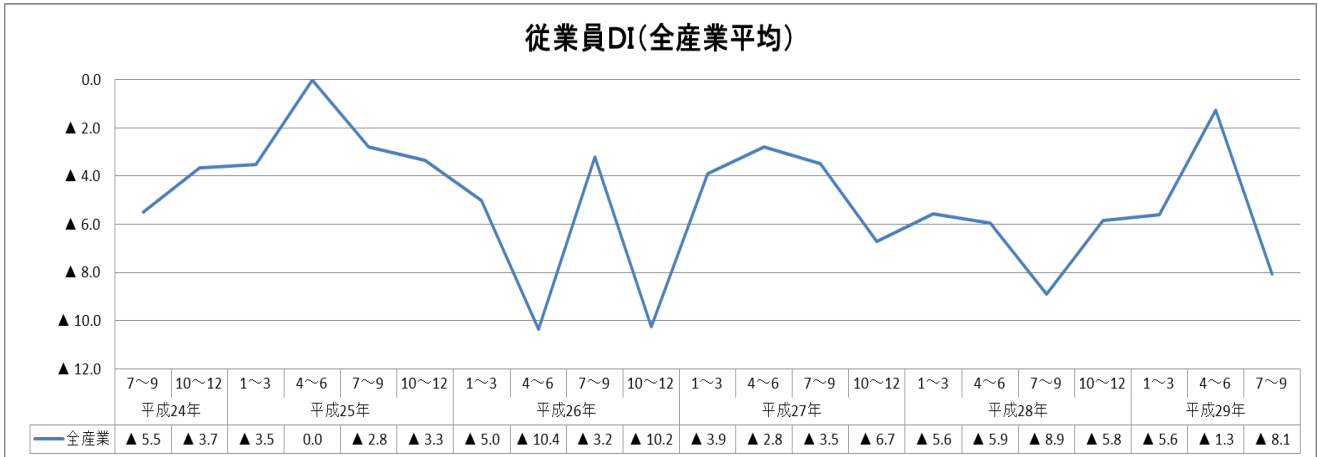
全国調査の従業員DIは、全産業ベースで前期▲3.9→今期▲5.0とマイナス幅が拡大し従業員の減少傾向を示した。(従業員数過不足DI値はマイナス幅の拡大傾向が続き、不足感の高まりを示している)

従業員DI(前年同期比)

年	平成24年		平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年			前期増減	末期予想		
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9				
製造業	▲22.2	0.0	▲5.6	▲5.6	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	▲5.6	▲11.1	▲16.7	▲5.6	0.0	▲11.1	▲16.7	▲11.1	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲5.6	↗	5.6	0.0
建設業	▲5.0	▲10.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	▲10.0	▲25.0	▲15.0	0.0	5.0	▲15.0	▲15.0	↘	▲20.0	▲20.0
卸売業	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲22.2	0.0	▲22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	↘	▲11.1	0.0
小売業	▲5.7	2.9	▲11.4	0.0	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	▲2.9	▲5.7	▲5.7	0.0	▲8.6	▲2.9	▲8.6	▲5.7	▲5.7	▲14.3	▲14.3	↘	▲8.6	▲11.4
サービス業	16.7	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	▲11.1	▲5.6	0.0	0.0	▲5.6	▲16.7	▲16.7	▲11.1	0.0	0.0	0.0	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	→	0.0	▲5.6
全産業	▲5.5	▲3.7	▲3.5	0.0	▲2.8	▲3.3	▲5.0	▲10.4	▲3.2	▲10.2	▲3.9	▲2.8	▲3.5	▲6.7	▲5.6	▲5.9	▲8.9	▲5.8	▲5.6	▲1.3	▲8.1	▲8.1	↘	▲6.8	▲1.4

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

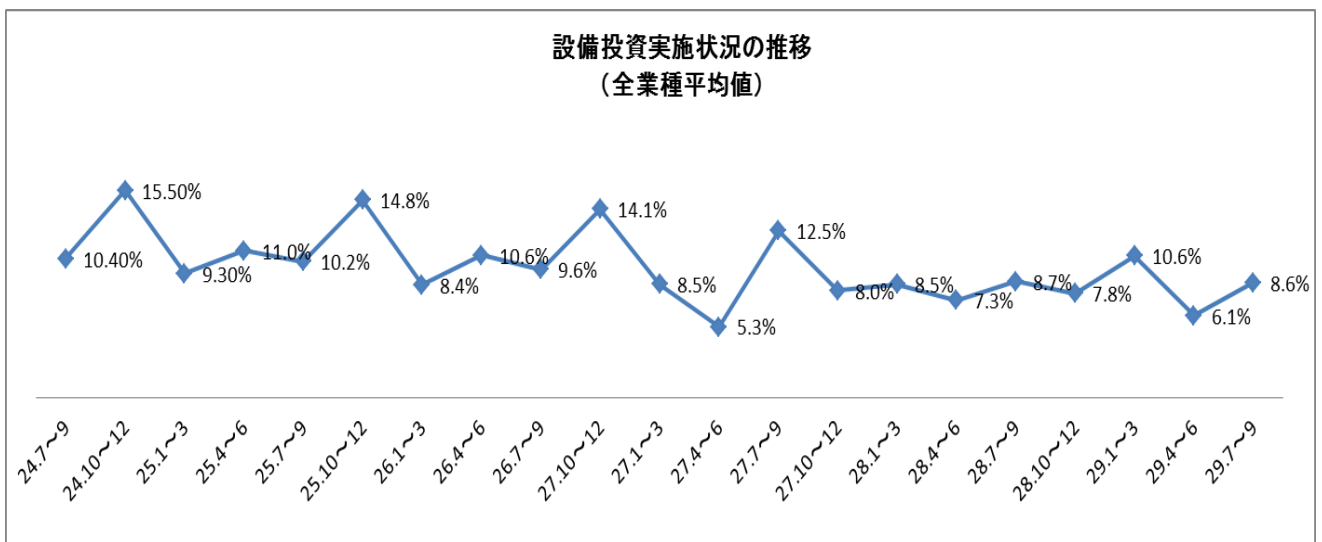
従業員DI(全産業平均)



## ■設備投資動向

- ・今期設備投資を実施した企業の割合は、8.6%（前期6.1%）と2.5ポイント増加した。
- ・来期設備投資を計画している企業の割合は7.5%であり、やや減少する見込み。
- ・全国値は今期18.2%で前期より1.2ポイント増加している。来期は1.5ポイント減少する見通し。

設備投資実施状況の推移  
(全業種平均値)



## ■直面している経営上の問題点

建設業	1位	従業員の確保難	18%	卸売業	1位	需要の停滞	27%
	2位	熟練技術者の確保難	16%		2位	仕入単価の上昇	23%
	3位	材料価格の上昇	13%		3位	大企業との競争激化	14%
製造業	1位	生産設備の不足・老朽化	15%	サービス業	1位	需要の停滞	26%
	2位	製品ニーズの変化	11%		2位	利用者ニーズの変化	21%
		需要の停滞	11%		3位	利用料金の上昇難 新規参入業者の増加	11%
原材料価格の上昇		11%	11%				
小売業	1位	購買力の他地域流出	21%				
	2位	需要の停滞	17%				
	3位	大・中型店との競争激化 販売単価の低下・上昇難	12%				

・全国調査における経営上の問題点の順位は以下の通り。

	1位	2位	3位
建設業	従業員確保難	官公需要の停滞	民間需要の停滞
製造業	需要の停滞	従業員確保難	生産設備の不足・老朽化
小売業	大・中型店との競争激化	需要の停滞	購買力の他地域流出
卸売業	需要の停滞	従業員の確保難	仕入単価の上昇
サービス業	利用者ニーズの変化	需要の停滞	従業員の確保難